



## 平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 福

上場会社名 Q-タイセイ

コード番号 3359 URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 成一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 後藤 眞二郎

TEL 0972-85-0117

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	2,654	36.6	114	512.5	148	202.8	92	484.9
23年9月期第3四半期	1,942	—	18	—	49	—	15	—

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 92百万円 (484.9%) 23年9月期第3四半期 15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年9月期第3四半期	6,317.86	6,042.13
23年9月期第3四半期	1,080.15	1,068.27

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年9月期第3四半期	2,231	793	35.4	54,175.20
23年9月期	2,200	706	32.0	48,357.34

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 789百万円 23年9月期 704百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年9月期	—	0.00	—	500.00	500.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,569	38.8	81	150.7	110	58.4	62	188.5	4,288.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期3Q	14,763 株	23年9月期	14,763 株
24年9月期3Q	191 株	23年9月期	191 株
24年9月期3Q	14,572 株	23年9月期3Q	14,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合がありますので、この数値に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興に伴い、緩やかな回復傾向にありましたが、その一方で、欧州債務危機による円高の進行及び海外景気の下振れリスクなどにより先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当製菓材料及び製菓資材業界におきましては、コンビニスイーツの台頭による和洋菓子店の苦戦並びにインターネット通販を始めとした価格競争激化など厳しい経営環境にあるものの、趣味でお菓子作りを行う個人の増加という明るい話題も持ち合わせております。

このような状況の下、当社におきましては、当社のウェブサイト「cotta」について商品検索機能の強化などお客さまの利便性向上を重点的に行うとともに、2月には3年ぶりの新総合カタログ発刊など積極的な施策を行いました。また5月にはスマートフォン対応の「cotta」サイト開設を行い、新たな顧客層の獲得に繋がっております。さらに6月にはホームベーカリー向けのレシピを題材とした「cotta本」を出版販売し、従来の広告媒体とは違う手法での「cotta」に対する認知度の向上も図りました。これらの施策により、当社の当第3四半期累計期間における新規顧客獲得件数は27,940件（前年同四半期比68.9%増）、受注件数は201,906件（同22.3%増）となりました。

子会社㈱プティパにつきましては、商社を通じて全国展開の百円ショップ店頭にて「デコレーとペン」や「アラザン」などの商品が並んでおり、第2四半期連結累計期間にはクリスマス及びバレンタイン需要と重なったこともあり、当社グループの売上高に大きく貢献いたしました。本格的な事業開始からわずか2年で黒字化も視野に入る状況です。

以上の結果、売上高2,654,290千円（前年同四半期比36.6%増）、営業利益114,015千円（同512.5%増）、経常利益148,923千円（同202.8%増）四半期純利益92,063千円（同484.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、2,231,025千円となり、前連結会計年度末に比べ30,712千円増加しました。これは主に満期保有目的の社債の償還により有価証券が減少したものの、商品の品揃え充実を図ったことによりたな卸資産が増加したこと、子会社㈱プティパが設備投資を行ったことにより有形固定資産が増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,437,540千円となり、前連結会計年度末と比べ56,206千円減少しました。これは主に子会社㈱プティパの設備投資に係る未払金が増加したものの、短期借入金及び新株予約権付社債が減少したことによるものです。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、793,484千円となり、前連結会計年度末と比べ86,918千円増加しました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、営業活動により増加した資金157,942千円（前年同四半期比339.9%増）、投資活動により増加した資金36,090千円（前年同四半期は119,302千円の使用）、財務活動により使用した資金143,870千円（前年同四半期は104,726千円の増加）により、331,799千円（前年同四半期比22.1%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

売上高の増加に伴うたな卸資産の増加41,155千円、法人税等の支払51,575千円などによる資金の減少に対し、税金等調整前四半期純利益の145,750千円に加え、減価償却費65,597千円の計上などによる資金の増加により、営業活動により増加した資金は157,942千円となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出36,528千円、無形固定資産の取得による支出19,728千円などによる資金の減少に対し、定期預金の払戻による収入47,000千円、有価証券の償還による収入50,000千円などによる資金の増加により、投資活動により増加した資金は36,090千円となりました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出385,030千円、長期借入金の返済による支出68,834千円、社債の償還による支出155,000千円などによる資金の減少に対し、短期借入れによる収入327,200千円、長期借入れによる収入67,000千円、

社債の発行による収入98,590千円などによる資金の増加により、財務活動により使用した資金は143,870千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月14日に発表いたしました通期業績予想についての変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第3四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	458,636	461,799
受取手形及び売掛金	90,074	87,832
有価証券	50,000	—
たな卸資産	390,036	431,192
未収入金	130,064	138,596
その他	35,494	23,865
貸倒引当金	△1,384	△1,029
流動資産合計	1,152,922	1,142,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	523,690	501,313
土地	248,005	276,788
リース資産（純額）	90,371	86,306
その他（純額）	43,012	82,968
有形固定資産合計	905,079	947,376
無形固定資産		
のれん	59,565	57,746
その他	58,302	53,684
無形固定資産合計	117,868	111,430
投資その他の資産	24,442	29,962
固定資産合計	1,047,390	1,088,769
資産合計	2,200,313	2,231,025
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	160,495	164,656
短期借入金	107,830	50,000
1年内償還予定の社債	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	41,580	43,548
未払法人税等	30,546	33,154
ポイント引当金	18,281	28,354
賞与引当金	11,862	3,539
その他	110,408	173,967
流動負債合計	581,004	497,219
固定負債		
社債	400,000	500,000
新株予約権付社債	55,000	—
長期借入金	363,437	359,635
その他	94,305	80,685
固定負債合計	912,742	940,320
負債合計	1,493,747	1,437,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	281,875	281,875
資本剰余金	241,234	241,234
利益剰余金	188,410	273,187
自己株式	△6,857	△6,857
株主資本合計	704,663	789,441
新株予約権	1,902	4,043
純資産合計	706,566	793,484
負債純資産合計	2,200,313	2,231,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,942,545	2,654,290
売上原価	1,294,327	1,741,535
売上総利益	648,217	912,755
販売費及び一般管理費	629,602	798,740
営業利益	18,615	114,015
営業外収益		
受取利息	1,007	399
補助金収入	14,686	18,989
協賛金収入	26,376	30,009
その他	1,201	1,684
営業外収益合計	43,272	51,083
営業外費用		
支払利息	11,598	13,636
その他	1,102	2,539
営業外費用合計	12,701	16,175
経常利益	49,187	148,923
特別利益		
前期損益修正益	2,515	—
補助金収入	—	5,774
特別利益合計	2,515	5,774
特別損失		
固定資産除却損	—	945
固定資産圧縮損	—	5,440
訴訟関連損失	1,000	1,102
その他	—	1,459
特別損失合計	1,000	8,947
税金等調整前四半期純利益	50,702	145,750
法人税、住民税及び事業税	27,443	54,568
過年度法人税等	3,067	—
法人税等調整額	4,451	△882
法人税等合計	34,962	53,686
少数株主損益調整前四半期純利益	15,739	92,063
四半期純利益	15,739	92,063

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,739	92,063
四半期包括利益	15,739	92,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,739	92,063
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	50,702	145,750
減価償却費	50,575	65,597
のれん償却額	4,996	6,019
株式報酬費用	1,189	2,140
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,860	△8,323
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	47	△355
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	2,511	10,072
受取利息及び受取配当金	△1,007	△399
支払利息	11,598	13,636
社債発行費	—	1,409
前期損益修正損益 (△は益)	△2,515	—
補助金収入	—	△5,774
固定資産除却損	—	945
固定資産圧縮損	—	5,440
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,863	△7,656
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△25,513	△41,155
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,571	4,161
その他	△13,981	25,209
小計	84,450	216,718
利息及び配当金の受取額	579	570
利息の支払額	△11,614	△13,544
補助金の受取額	—	5,774
法人税等の支払額	△37,508	△51,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,907	157,942
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	47,000
有価証券の取得による支出	△50,000	—
有価証券の償還による収入	50,000	50,000
有形固定資産の取得による支出	△116,946	△36,528
無形固定資産の取得による支出	△16,292	△19,728
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	20,349	—
投資有価証券の取得による支出	△2,000	—
保険積立金の積立による支出	△4,766	△4,766
その他	352	114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,302	36,090

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	327,200
短期借入金の返済による支出	—	△385,030
長期借入れによる収入	100,000	67,000
長期借入金の返済による支出	△25,008	△68,834
社債の発行による収入	—	98,590
社債の償還による支出	—	△155,000
リース債務の返済による支出	△7,195	△14,292
配当金の支払額	△6,770	△7,204
その他	△6,300	△6,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	104,726	△143,870
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	21,331	50,162
現金及び現金同等物の期首残高	250,417	281,636
現金及び現金同等物の四半期末残高	271,749	331,799

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。